

映像・写真科		講師名： 大島 遊季	
科目名： 1年前期 Adobe演習		1学年	前期
担当者実務経験： 3DCG映像制作会社を経て、現在フリーランスのイラストレーターとして活動中。その他、音楽系専門学校講師兼任。		講義種別： 演習	
到達目標	・ Adobe Illustrator・Photoshopの基本操作から実務に必要なPC技術を身に着ける。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Illustrator① ・オブジェクトの描画・塗りと線・パスファインダー・ショートカット他	・基本操作を理解する	
2	Illustrator② ・前回の操作を踏まえ、キャラクターの制作・整列・スウォッチ	・基本操作を理解する	
3	Illustrator③ ・復讐問題・テキスト・アピアランス	・基本操作を理解する	
4	Illustrator④ ・アウトライン・ロゴ再現・グラデーション	・基本操作を理解する	
5	Illustrator⑤ ・線 ・地図の制作	・簡略化した地図を制作	
6	Illustrator⑥ ・ペンツール練習	・基本操作を理解する	
7	Illustrator⑦・ペンツール練習 Photoshop①・切り抜き	・基本操作を理解する	
8	Photoshop② ・合成	・基本操作を理解する	
9	Photoshop③ ・コラージュ	・コラージュ作品を制作	
10	Photoshop④ ・色調補正	・基本操作を理解する	
11	Photoshop⑤ ・加工関係	・基本操作を理解する	
12	Photoshop⑥ ・フィルター ・その他必要機能	・基本操作を理解する	
13	メニュー表制作① ・写真の切り抜き	・Ai・Psの総まとめとしてメニュー表を制作	
14	メニュー表制作② ・レイアウト	・Ai・Psの総まとめとしてメニュー表を制作	
15	メニュー表制作③ ・テキスト ・最終調整・提出	・Ai・Psの総まとめとしてメニュー表を制作	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 森 賢太郎	
科目名： 1年前期 ファッションコーディネート		1学年	前期
担当者実務経験： フリースタイリスト29年目 広告・CM・雑誌などの衣装担当		講義種別： 演習	
到達目標	トレンドの考察も含め、教養範囲の拡大を行い、客観的にセルフプロデュース出来る力をつける。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	セルフマネージメント	現在の自分と理想の自分を自身を撮影した写真を持ってイラスト平面構成	
2	2026Spring&Summertrendリサーチ	今シーズンのファッショントレンドリサーチを行い、レポートの提出	
3	2026Spring&Summertrendマップ【1/3】	トレンドマップの作成	
4	2026Spring&Summertrendマップ【2/3】	トレンドマップの作成	
5	2026Spring&Summertrendマップ【3/3】	トレンドマップの作成及び完成提出	
6	トレンドコーディネートプランニング	トレンドを取り入れたコーディネートプラン	
7	トレンドコーディネート撮影	コーディネート撮影	
8	トレンドコーディネート平面構成【1/2】	撮影作品を使用して平面構成	
9	トレンドコーディネート平面構成【2/2】	撮影作品を使用して平面構成	
10	Tシャツコーディネートマップ作成（1/3）	Tシャツテーマのマップ作成	
11	Tシャツコーディネートマップ作成（2/3）	Tシャツテーマのマップ作成	
12	Tシャツコーディネートマップ作成（3/3）	Tシャツテーマのマップ作成及び完成提出	
13	2026-2027Autumn&wintertrendリサーチ	次シーズントrendリサーチ及びレポート提出	
14	2026-2027Autumn&wintertrendマップ（1/2）	トレンドマップの作成	
15	2026-2027Autumn&wintertrendマップ（2/2）	トレンドマップの作成及び完成提出	
成績評価	演習作品の提出		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年前期 写真撮影基礎		1学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 演習	
到達目標	カメラ操作・ライティング機材操作		
回	授業内容	課題内容	備考
1	各自自己紹介、授業進行ガイダンス		
2	三脚を用いた撮影とその使用法		
3	写真略史。アナログ→デジタル概論		
4	カメラの仕組みの話から自分と写真の関りを語る		
5	簡単な人物ライティングで表情の面白さを表現		
6	那珂川河川公園口ケ		
7	この季節の空・雲・日差しの面白さを観察しながら		
8	人物のグループ（集合）写真の撮り方パターン		
9	風景写真よもやま話、四季の彩と光		
10	フィルターについて考える、オリジナルフィルターをつくる		
11	モノクロ写真を意識した都市景観の撮影		
12	基礎科目から学んだことを写真表現		
13	ライトドローイング演習（暗室セッティング）		
14	写真発想の話、作家研究の手引き		
15	諧調を意識したシンプルな素材構成とライティング		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 辰巳 葉子	
科目名： 1年前期 図学図法		1学年	前期
担当者実務経験： インテリアメーカーにて商品開発 カラーリング シンガポールの健康機器メーカーにてデザイン/プログラム開発		講義種別： 実技	
到達目標	作図の基本を学ぶ 手書きによる正確で丁寧な作図の練習で、たしかな図形把握能力・空間把握能力を養う 3次元の空間を2次元上に描くことができるようになる		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション	◇概論 ◇製図用具の使い方	
2	図学 ① 【平面】		
3	図学 ② 【平面】		
4	図学 ③ 【平面】		
5	図学 ④ 【平面】		
6	図学 ⑤ 【立体】		
7	図学 ⑥ 【立体】		
8	図学 ⑦ 【立体】		
9	図学 ⑧ 【立体】		
10	図学 ⑨ 【空間-パース】		
11	図学 ⑩ 【空間-パース】		
12	図学 ⑪ 【空間-パース】		
13	図学 ⑫ 【空間-パース】		
14	図学 ⑬ 【空間-パース】		
15	まとめと復習		
成績評価	作図の完成度、丁寧さ、レイアウト、授業態度、出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 1年前期 動画撮影・編集		1学年	前期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイン・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 演習	
到達目標	動画撮影の基本とAdobeプレミアプロを使った編集のマスター		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己紹介・映像制作業界などの状況報告。		
2	プレミアプロ基本操作説明	カット編集・ファイルの読み込み・保存など	
3	ストップモーション動画撮影	ストップモーション動画撮影	
4	ストップモーション動画編集	ストップモーション動画編集	
5	コンビニスイーツ撮影	コンビニスイーツ撮影	
6	コンビニスイーツ撮影		
7	コンビニスイーツ編集・発表		
8	ジンバルを使った撮影		
9	ジンバルを使った撮影・編集		
10	ジンバルを使った撮影・編集・発表		
11	生まれた町の紹介動画		
12	生まれた町の紹介動画		
13	生まれた町の紹介動画編集		
14	生まれた町の紹介動画編集		
15	生まれた町の紹介動画編集・発表		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 加藤 千尋	
科目名： 1年前期 描写 I		1学年	前期
担当者実務経験： フォトレタッチャー、カメラアシスタント		講義種別： 実技	
到達目標	撮影やレタッチを学ぶにあたり基礎となる、物を見る力、把握する力、表現する力を身につける		
回	授業内容	課題内容	備考
1	授業概要 試験や採点方法の説明 オリエンテーション		
2	模写①	イラストの模写	
3	模写②	立体物の模写	
4	模写③	色の模写	
5	模写④	文字の模写	
6	模写⑤	光の模写	
7	模写⑥	写真の模写	
8	模写⑦	質感の模写	
9	表現①	点、線、面の表現	
10	表現②	五感の表現	
11	表現③	季節の表現	
12	表現④	感情の表現	
13	試験内容発表、作成		
14	試験課題作成		
15	試験課題提出		
成績評価	授業毎の提出物と、最終日の試験の点数		

映像・写真科		講師名： 辻 政之	
科目名： 1年前期 平面・色彩構成		1学年	前期
担当者実務経験： 自動車会社カラーデザイナー→デザイン事務所→建築設計事務所→自営デザイン事務所		講義種別： 実技	
到達目標	クリエイターに必要な不可欠な色彩学の基礎を習得する。 クリエイターに必要な色彩・平面構成の基礎、表現方法、技法を習得する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 色彩学の基礎	色彩学の基礎・・・講義・座学（プリント）	
2	色彩学の基礎（プリント） 実技課題／平面構成課題①	色彩学の基礎・・・プリント完成 平面構成課題①・・・立案・スケッチ・下描き	
3	実技課題／平面構成課題①	平面構成課題①・・・下描き・彩色	
4	実技課題／平面構成課題①	平面構成課題①・・・彩色	
5	実技課題／平面構成課題①	平面構成課題①・・・彩色（仕上げ→完成）	
6	実技課題／平面構成課題①（講評会） 実技課題／平面構成課題②	平面構成課題②・・・講義→立案・スケッチ	
7	実技課題／平面構成課題②	平面構成課題②・・・スケッチ・下描き	
8	実技課題／平面構成課題②	平面構成課題②・・・彩色	
9	実技課題／平面構成課題②	平面構成課題②・・・彩色	
10	実技課題／平面構成課題②	平面構成課題②・・・彩色（仕上げ→完成）	
11	実技課題／平面構成課題②（講評会） 実技課題／平面構成課題③	平面構成課題②・・・講義→立案・スケッチ	
12	実技課題／平面構成課題③	平面構成課題③・・・スケッチ・下描き	
13	実技課題／平面構成課題③	平面構成課題③・・・下描き・彩色	
14	実技課題／平面構成課題③	平面構成課題③・・・彩色	
15	実技課題／平面構成課題③	平面構成課題③・・・彩色→完成・講評会	
成績評価	作品評価60% 出席点30% 授業態度10% 授業の2/3以上出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 楠原 彰経	
科目名： 1年前期 立体構成		1学年	前期
担当者実務経験： 美術予備校講師。空間デザイン事務所での業務経験。		講義種別： 実技	
到達目標	立体的・空間的な構成力の向上と、それに伴う造形技術の習得。 ※材料費として全体で¥3,000～4,000程度の見込みです。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ガイダンス 構成基礎① 「紙による表現」制作	ビルダーカード、レリーフ表現	
2	構成基礎① 「紙による表現」制作	ビルダーカード、レリーフ表現	
3	構成基礎② 「面と空間の構成」制作	1枚の材料を分割・再構成し空間表現	
4	構成基礎② 「面と空間の構成」制作	1枚の材料を分割・再構成し空間表現	
5	立体構成① 「対比の構成」制作	対比的な言葉をテーマに構成	
6	立体構成① 「対比の構成」制作	対比的な言葉をテーマに構成	
7	立体構成① 「対比の構成」制作・講評	対比的な言葉をテーマに構成	
8	立体構成② 「光の構成」制作	光の表情をテーマに構成	
9	立体構成② 「光の構成」制作	光の表情をテーマに構成	
10	立体構成② 「光の構成」制作・講評	光の表情をテーマに構成	
11	立体構成③ 「クレイフィギュア」制作	粘土による立体作品	
12	立体構成③ 「クレイフィギュア」制作	粘土による立体作品	
13	立体構成③ 「クレイフィギュア」制作	粘土による立体作品	
14	立体構成③ 「クレイフィギュア」制作	粘土による立体作品	
15	立体構成③ 「クレイフィギュア」講評	粘土による立体作品	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 大島 遊季	
科目名： 1年後期 Adobe演習		1学年	後期
担当者実務経験： 3DCG映像制作会社を経て、現在フリーランスのイラストレーターとして活動中。その他、音楽系専門学校講師兼任。		講義種別： 演習	
到達目標	・ Adobe Illustrator / Photoshopを使用し、前期で習得した技術を応用する。 ・ 色やフォントの効果を理解し、目的に沿ったデザイン表現が出来る。 ・ 入稿データを作ることが出来る。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ツアーフライヤーデザイン① ・ 架空のライブツアーまたは展示会を想定し、フライヤーを制作	・ 制作	
2	ツアーフライヤーデザイン②	・ 制作	
3	ツアーフライヤーデザイン③	・ 調整・提出	
4	UniLife① ・ ポスターコンペ	・ 制作	
5	UniLife②	・ 制作	
6	UniLife③	・ 制作・提出	
7	ロゴデザイン① ・ 架空の店舗を想定し、ロゴを制作 ・ 最終的にPsにて実在するよう店舗の外装やアイテムへ合成する	・ 既存のロゴを分析 ・ ラフ	
8	ロゴデザイン②	・ 制作	
9	ロゴデザイン③	・ 制作	
10	ロゴデザイン④	・ 制作 ・ まとめ	
11	CDジャケットデザイン① ・ ランダムで決定した曲のイメージでビジュアルを制作	・ ルーレットにて選曲 ・ 視聴し、曲や歌詞の分析	
12	CDジャケットデザイン②	・ 制作	
13	CDジャケットデザイン③	・ 制作	
14	CDジャケットデザイン④	・ 制作	
15	Photoshop特殊加工 ・ レイヤー効果を活用し、様々な質感の表現加工を行う	・ 制作	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 落合 次郎	
科目名： 1年後期 AE・動画編集		1学年	後期
担当者実務経験： 企画、撮影、編集		講義種別： 演習	
到達目標	まずは映像を編集できる人に育てる		
回	授業内容	課題内容	備考
1	映像編集	音楽制作（ガレージバンド）	
2	映像編集	音楽制作（ガレージバンド）	
3	映像編集	iMovieに並べてみる	
4	映像編集	iMovieを書き出してみる	
5	映像編集	アフターエフェクトを使ってみる	
6	映像編集	アフターエフェクトの効果を試してみる	
7	映像編集	図形、文字を動かしてみる	
8	映像編集	グリーンバックで撮影してみる	
9	映像編集	グリーンバックで撮影してみる	
10	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
11	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
12	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
13	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
14	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
15	映像編集	撮影技術の見直し	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 森 賢太郎	
科目名： 1年後期 ファッションコーディネート		1学年	後期
担当者実務経験： フリースタイリスト29年 CM、広告、雑誌などの衣装担当		講義種別： 演習	
到達目標	より専門的な知識の習得及び、アイデアの創出		
回	授業内容	課題内容	備考
1	スニーカートレンドリサーチ	スニーカーテーマリサーチ及びレポート提出	
2	スニーカーテーママップ作成（1/3）	スニーカーテーマのファッションマップ作成	
3	スニーカーテーママップ作成（1/3）	スニーカーテーマファッションマップ作成	
4	スニーカーテーママップ作成（3/3）	スニーカーテーマのファッションマップ作成及び完成提出	
5	スニーカーリメイクプラン	スニーカーリメイク企画書作成提出	
6	スニーカーリメイク作成（1/3）	スニーカーリメイク作業	
7	スニーカーリメイク作成（2/3）	スニーカーリメイク作業	
8	スニーカーリメイク作成（3/3）	スニーカーリメイク作成及び完成提出	
9	スニーカーリメイクコーディネート撮影	作成したスニーカー作品を着用して全身コーディネート撮影	
10	スニーカーリメイクコーディネート平面構成（1/3）	撮影した作品を使用した平面構成	
11	スニーカーリメイクコーディネート平面構成（2/3）	撮影した作品を使用した平面構成	
12	スニーカーリメイクコーディネート平面構成（3/3）	平面構成完成提出	
13	2027Springトレンドリサーチ	トレンドのリサーチレポート提出	
14	2027Springトレンドマップ作成（1/2）	トレンドマップの作成	
15	2027Springトレンドマップ作成（2/2）	トレンドマップの作成及び完成提出	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 加藤 千尋	
科目名： 1年後期 フォトレタッチ		1学年	後期
担当者実務経験： フォトレッチャー、カメラアシスタント		講義種別： 演習	
到達目標	Photoshopを使用した画像処理の理解と技術習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	授業概要 画質・解像度		
2	構図、フレーミング	解説、実践	
3	雑貨撮影	予備	
4	雑貨撮影	予備	
5	カフェラテ	ブラシ	
6	図形	パス練習	
7	道路標識	パス実践	
8	ひまわり	覆い焼き・焼き込み スクリーン	
9	スケッチ	色域指定	
10	モデル切り抜き	自動選択 髪の手合成	
11	合成①	Photoshopチュートリアル海	
12	合成②	Photoshopチュートリアル海	
13	メロンソーダ	パス、色変換	
14	試験対策	復習、質疑応答	
15	試験	筆記、実技、暗記	
成績評価	授業毎の提出物と、最終日の試験の点数		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年後期 フォト実習 I		1学年	後期
担当者実務経験： プロカメラマンとして25年以上活動		講義種別： 実技	
到達目標	花鳥風月と美意識・組写真と単写真を作品レベルで出力まで。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ストロボ機材の連携操作確認		
2	ホワイトバランスの取り方 肌色を意識したコントロール		
3	読書週間ポスターイメージフォト（屋外編）		
4	クリップオンストロボ応用操作 シンブルライティング		
5	自分で企画した雑誌の特集ページなどを想定したイメージフォト		
6	弾丸ロケで10点ほどの組写真をレタッチまで時間内に提出		
7	ガラス器の構成と液体を用いたイメージフォト		
8	現状の技術と感覚を持って心霊写真風イメージに挑戦		
9	風景の中に異質な存在としての赤い布を配して撮る（布の色は協調）		
10	自分にとっての「新しい写真」とは、をプレゼンテーションする		
11	百道浜のビル群を撮る夕方から福岡タワーで夜景撮影まで		
12	風景写真で身につける画面四隅への気配り 構成の綱引き		
13	クリップオンストロボ+自然光で料理写真（フード）に挑戦		
14	読書週間ポスターイメージフォト（屋内編）		
15	卒業制作に向けての行動指針確認		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年後期 フォト実習Ⅱ		1学年	後期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	被写体に応じたライティングなど、スタジオ撮影の基本技術を身に着ける		
回	授業内容	課題内容	備考
1	写真機材の使用 写真の単位・ストロボ機材・セッティング		
2	ストロボ・ライティング 背景紙などを用いた撮影		
3	人物撮影（全身） ライティング		
4	人物撮影（全身）ライティング		
5	商品撮影ライティング		
6	商品撮影 反射光・透過光についての撮影		
7	商品撮影 透過光でのライティング		
8	ロケーションハンティングの説明		
9	ロケーションハンティングと企画		
10	屋外撮影		
11	屋外撮影		
12	人物撮影（バストアップ） 写真の単位・ストロボ機材・セッティング		
13	人物撮影（バストアップ） 背景紙などを用いた撮影		
14	人物撮影（バストアップ） ライティング		
15	これまでの授業を応用したスタジオ撮影		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年後期 ポートフォリオ制作		1学年	後期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	就職のためのポートフォリオを制作を基本から習得する		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ポートフォリオ添削		
2	制作①		
3	制作②		
4	制作③		
5	制作④		
6	制作⑤		
7	制作⑥		
8	制作⑦		
9	制作⑧		
10	制作⑨		
11	制作⑩		
12	制作⑪		
13	制作⑫		
14	制作⑬		
15	製本・講評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 進 定己	
科目名： 1年後期 映像表現		1学年	後期
担当者実務経験： 映像プロダクションにて約30年間、コマーシャルやPR及び建設記録等の映像作品の制作に携わる。		講義種別： 演習	
到達目標	映像制作全般にわたる基礎的知識（撮影、照明、編集、録音等について）と企画の考え方などについての学びを目指します。 その一環として映像作品を鑑賞し、作者の意図やテーマ等の考察と意見交換により各自の考える力を伸ばすことも目的とします。 また、通期課題として映像コンテスト等への参加、応募を行い、映像制作の知識の習得の成果とします。 ※授業内容・演習等は授業の進捗等により変更、削除される可能性があります。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション：自己紹介と今学期の概要説明 講義：映像表現についての考え方について	課題：テーマ「あなたが目指す夢について教えて下さい。（仮）」（文書作成） 実習：ACジャパン広告学生賞の説明と取り組み（通期実習）	（制作体制の協議）→（テーマの選定と考察・要点整理）
2	講義：基礎知識① 企画・プロット、シノプシス・絵コンテについて	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作体制の決定・確認）→（テーマの選定と考察・要点整理）	
3	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅰ 作品について各自で考察、分析し自身の意見についての文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（テーマの選定と考察・要点整理から企画へ）	
4	講義：映像作品についての意見交換Ⅰ 映像作品についての各自の考察、分析について皆で意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（テーマの選定と考察・要点整理について確認）→（企画及び絵コンテ等の制作）	
5	講義：基礎知識② 撮影・照明について	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（企画及び絵コンテ等の制作）→（絵コンテ動画の作成）	
6	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅱ 作品について各自で考察、分析し自身の意見についての文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作準備及び素材等の撮影・制作）	
7	講義：映像作品についての意見交換Ⅱ 映像作品についての各自の考察、分析について皆で意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作準備及び素材等の撮影・制作）	
8	講義：基礎知識③ 編集・録音について	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作準備及び素材等の撮影・制作）→（素材の整理及び編集準備）	
9	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅲ 作品について各自で考察、分析し自身の意見についての文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（編集・MAの進捗状況確認）	
10	講義：映像作品についての意見交換Ⅲ 映像作品についての各自の考察、分析について皆で意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（編集・MAの進捗状況の確認）→（第一回試写に向けた準備）	
11	講義：実習課題ACジャパン広告学生賞 オフ編試写	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（完成に向けてのブラッシュアップ等）	
12	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅳ 作品について各自で考察、分析し自身の意見についての文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞への完成に向けた取り組み、進捗状況確認	編集・MA最終確認とブラッシュアップ及び完成への取り組み（BGM・音声等含む）
13	講義：映像作品についての意見交換Ⅳ 映像作品についての各自の考察、分析について皆で意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への完成に向けた取り組み、進捗状況確認	編集・MA最終確認とブラッシュアップ及び完成への取り組み（BGM・音声等含む）
14	講義・演習：基礎演習① CM映像作品から絵コンテを制作する。	課題：作成した絵コンテからこの作品の編集について考察、分析をまとめる。課題：セルフチェック及びテーマ「あなたが本気で学びたいと思った瞬間」（仮）	実習：ACジャパン広告学生賞への応募確認 応募作品の完成試写プレゼン・提出
15	講義：基礎演習② CM映像作品の編集など各自の考察、分析について皆で意見交換。		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： バックホースト メリッサ 梨奈	
科目名： 1年後期 英語・英会話		1学年	後期
担当者実務経験： 翻訳家・英会話講師		講義種別： 講義	
到達目標	①間違いを恐れず話せるようになる。②知っている言葉を使ってできる限りコミュニケーションをとる努力ができるようになる。③アルファベットと数字を使いこなせるようになる。④自己紹介ができるようになる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	カタカナ英語・自己紹介		
2	アルファベット・数		
3	10,000以上の数		
4	質問に答える		
5	人物説明・ハロウィン		
6	ゲーム		
7	VとF・算数		
8	パンフレットを読む		
9	TH・アンケートに答える		
10	名前と発音		
11	BとV・広告をつくる		
12	RとL・クリスマス		
13	単語クイズ		
14	スピーチを書く		
15	スピーチをする		
成績評価	出席30%、参加・意欲態度40%、プリント20%、スピーチ発表10%		

映像・写真科		講師名： 財津 香壽子	
科目名： 1年後期 就職対策		1学年	後期
担当者実務経験：・朝日新聞社 東京本社 宣伝部・（株）プランニング秀巧社 経営企画部長・ILPお茶の水医療福祉専門学校 副校長・講師：中村学園大学流通科学部、久留米歯科衛生専門学校、九州英数学館、共生館カレッジなど・中村学園大学・短期大学部 キャリア・カウンセラー・厚生労働省 就職ガイダンス講師・福岡県 県立学校等初任者研修 講師・厚生労働省 キャリアコンサルタント／キャリアコンサルティング技能士 試験委員		講義種別： 演習	
到達目標	①自分らしいキャリアについて主体的・能動的に考察し、卒業後の進路を自ら選択・決定できるようになる。 ②就職活動の流れ・ポイントを理解し、主体的に取り組むことができるようになる。 ③社会人として求められる心がまえ・姿勢や能力が理解でき、それを実践できるようになる。 ✦本講座は、就職だけを到達目標とするのではなく、卒業後の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる「社会に出るための準備教育」である。 ✦講座内容を実践に活かすために、全講座を通して、個別対応・指導を実施する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	第1回 オリエンテーション 自己分析1 社会人基礎力チェック	第1回 社会人基礎力チェック	
2	第2回 自己分析2 アセスメントから自分を知る エゴグラム・モチベーショングラフ作成	第2回 エゴグラム／モチベーショングラフ作成	
3	第3回 自己分析3 コミュニケーション力・人間力チェック	第3回 コミュニケーション力・人間力チェック	
4	第4回 他己分析 ジョハリの窓	第4回 ジョハリの窓	
5	第5回 仕事理解 職業に対する興味を知る 職業興味検査VPI	第5回 職業興味検査（VPI実施）	
6	第6回 自己分析・他己分析から自己PRシートを作成 強み・弱みシート作成	第6回 強み・弱みシート作成	
7	第7回 履歴書作成の基本 学校様式履歴書の基本事項記入	第7回 学校様式履歴書作成 ①	
8	第8回 趣味・特技・参加イベント、志望動機の書き方 学校様式履歴書の記入	第8回 学校様式履歴書作成 ②	
9	第9回 自己PRの書き方 自己PRシート作成	第9回 自己PRシート作成	
10	第10回 ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）の書き方 学生生活マトリックス／ガクチカシート作成	第10回 学生生活マトリックス／ガクチカシート作成	
11	第11回 自己PR／ガクチカ作成 個別対応	第11回 自己PR／ガクチカ作成	
12	第12回 ESとは？ 応募書類作成の手順、郵送の知識／封筒の書き方	第12回 応募書類（封筒作成）	
13	第13回 送付文の書き方／メールの書き方 面接の形式と流れ	第13回 送付文作成	
14	第14回 面接の身だしなみ web面接・グループディスカッションのポイント		
15	第15回 面接（入退室の流れ） 自己PR／ガクチカ作成	第15回 自己PR／ガクチカ作成	
成績評価	・出席および授業態度、習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 ・期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 ・各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 ・A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格”		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 1年後期 動画撮影・編集		1学年	後期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイン・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 演習	
到達目標	より実践に沿った撮影・編集スキルの向上		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己紹介動画（グリーンバック）企画・構成		
2	自己紹介動画（グリーンバック）撮影		
3	自己紹介動画（グリーンバック）編集		
4	自己紹介動画（グリーンバック）編集・発表		
5	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）企画・構成		
6	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）撮影		
7	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）編集		
8	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）編集・発表		
9	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）企画・構成		
10	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）撮影		
11	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）編集		
12	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）編集・発表		
13	インタビュー動画 企画・構成		
14	インタビュー動画 撮影		
15	インタビュー動画 編集・発表		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 落合 次郎	
科目名： 2年前期 AE・動画編集		2学年	前期
担当者実務経験： デザイン・企画・動画編集		講義種別： 実技	
到達目標	映像クリエイターとして材料になるよう		
回	授業内容	課題内容	備考
1	AF・動画編集①	ぶつ切りの実験映像	
2	AF・動画編集②	ぶつ切りの実験映像	
3	AF・動画編集③	ぶつ切りの実験映像	
4	AF・動画編集④	ぶつ切りの実験映像	
5	AF・動画編集⑤	ぶつ切りの実験映像	
6	AF・動画編集⑥	自分のプロフィールタイトルを作る（ロゴ）	
7	AF・動画編集⑦	自分のプロフィールタイトルを作る（自己撮影）	
8	AF・動画編集⑧	自分のプロフィールタイトルを作る（テーマ）	
9	AF・動画編集⑨	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
10	AF・動画編集⑩	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
11	AF・動画編集⑪	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
12	AF・動画編集⑫	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
13	AF・動画編集⑬	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
14	AF・動画編集⑭	動画で制作したポートフォリオを講評し合う	
15	AF・動画編集⑮	動画で制作したポートフォリオを講評し合う	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 落合 次郎	
科目名： 2年前期 デジタルデザイン		2学年	前期
担当者実務経験： デザイン・企画・写真		講義種別： 実技	
到達目標	映像クリエイターとして材料になるよう		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ロゴマーク	写真科はイラストレータを苦手な人が多い ため、イラストレータ中心にデザインして いく	
2	ロゴマーク	自分のロゴマーク製作	
3	ロゴマーク	ロゴマークを何種類かにアレンジしてみる	
4	名刺	自分の名刺のデザインをする	
5	名刺	印刷屋さんへ発注の仕方を実際やってみる	
6	ポスター製作	ポスターのデザインをする	
7	ポスター製作	ポスターの内容に合わせたロゴデザインや キャッチコピーを編集	
8	ポスター製作	大型出力して講評	
9	ポストカード製作	企画を考える	
10	ポストカード製作	企画をもとに5枚組のデザインをしていく	
11	ポストカード製作	ステッカーやパッケージを考えデザインする	
12	自分個展に向けた販促物製作	今まで作ってきた集大成になる	
13	自分個展に向けた販促物製作	ポスター グッズ 販促物（DMなど）	
14	自分個展に向けた販促物製作	テーブルつ分のスペースで販促物をコーディネート	
15	自分個展に向けた販促物製作	内容を講評し合う	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 加藤 千尋	
科目名： 2年前期 フォトレタッチ		2学年	前期
担当者実務経験： フォトレタッチャー、カメラアシスタント		講義種別： 実技	
到達目標	Photoshopを使用した画像処理の理解と技術習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	授業概要 構図・フレーミング 画質・解像度		
2	パブリカ 人物肌	スタンプ	
3	カメラ合成 白黒	パス、マスク	
4	部屋に女の子	複数素材の合成	
5	羊	背景を整えて天気を変える	
6	剣	切り抜き、炎合成、馴染ませる	
7	炎	切り抜き、炎合成、変形	
8	春夏秋冬	色味の解説、実践	
9	背景素材とモチーフの合成準備①	ラフ作成、撮影、セレクト	
10	背景素材とモチーフの合成②	作業	
11	合成①	ラフ作成、撮影	
12	合成②	作業	
13	印刷、フレーム		
14	試験対策	復習、質疑応答	
15	試験	筆記、実技、暗記	
成績評価	授業毎の提出物と、最終日の試験の点数		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年前期 フォト実習Ⅰ		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	花鳥風月と美意識・組写真と単写真を作品レベルで出力まで		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ストロボ機材の連携操作確認		
2	ホワイトバランスの取り方肌色を意識したコントロール		
3	読書週間ポスターイメージフォト（屋外編）		
4	クリップオンストロボ応用操作シンプルライティング		
5	自分で企画した雑誌の特集ページなどを想定したイメージフォト		
6	弾丸ロケで10点ほどの組写真をレタッチまで時間内に提出		
7	ガラス器の構成と液体を用いたイメージフォト		
8	現状の技術と感覚を持って心霊写真風イメージに挑戦		
9	風景の中に異質な存在としての赤い布を配して撮る（布の色は強調）		
10	自分にとっての「新しい写真」とは、をプレゼンテーションする		
11	百道浜のビル群を撮る夕方から福岡タワーで夜景撮影まで		
12	風景写真で身につける画面四隅への気配り構成の綱引き		
13	クリップオンストロボ＋自然光で料理写真（フード）に挑戦		
14	クリップオンストロボ＋自然光で料理写真（フード）に挑戦		
15	卒業制作に向けての行動指針確認		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年前期 ポートフォリオ制作		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	・自身の方向性に沿ったポートフォリオを制作する。 ・作品が活きるレイアウトや装飾を行うことができる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ポートフォリオ添削		
2	制作		
3	制作		
4	制作		
5	制作		
6	制作		
7	制作		
8	制作		
9	制作		
10	制作		
11	制作		
12	制作		
13	制作		
14	制作		
15	制作		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 進 定己	
科目名： 2年前期 映像表現		2学年	前期
担当者実務経験： 約30年、映像制作プロダクションに従事し、制作進行から始まり後にプロダクションマネージャー及びプロデューサーとしてCM、VP、建設記録などの作品等に携わる。		講義種別： 実技	
到達目標	広告についての基礎的な知識と制作者の素養などについて広告作品の考察や意見交換を通じてクリエイターとしての資質の向上を目指す。 また、課題を通じて広告映像の制作を行うことなどにより企画力、発想力、創造力及び制作過程でのスケジュール管理、マネジメント力などの育成を図ります。 また、制作した作品などの試写発表を適宜行うことでプレゼン能力の向上も目指します。 ※授業内容等は状況により変更する場合があります。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 今学期の概要と目標について 講義① CMの基礎的知識（広告の定義について）	演習① デッサンの効果的練習について 課題1：「あなたの良い点、長所を10個書きなさい」	
2	講義②ー1 CM作品の鑑賞（世界おもしろCMの鑑賞） CMの基礎的知識（CMの構成要素）（CMのパターン）	課題2：「あなたの悪い点、短所を10個書きなさい」	
3	講義②ー2 CM作品の鑑賞（ACC受賞CMの鑑賞） CMの基礎的知識（CMの効果検証）（インターネットとCM）	課題3：①課題1で書いた「あなたの良い点、長所」から一つ選び、その良い点、長所について300文字で述べよ。	②課題2で書いた「あなたの悪い点、短所」から一つ選び、その悪い点、短所について300文字で述べよ。
4	演習② 映像作品（PV）の内容等を考え短く編集する。	実習Ⅰ：課題「自分広告」の制作	課題3から自分のアピールポイントなどを考えどの様に表現するか発想して自分自身の広告を制作する
5	演習②ー1 前週の短くしたPVの試写 講義③ CMの基礎的知識（マーケティングの基礎）	実習課題への取り組み 実習Ⅰ：課題「自分広告」の制作	課題3から自分のアピールポイントなどを考えどの様に表現するか発想して自分自身の広告を制作する。
6	講義④ CMの基礎的知識（コピーライティングの基礎）	実習課題への取り組み 実習Ⅰ：課題「自分広告」の制作	課題3から自分のアピールポイントなどを考えどの様に表現するか発想して自分自身の広告を制作する
7	講義⑤ CMの基礎的知識（平面構成の基礎）	実習課題への取り組み。実習Ⅰ：課題「自分広告」の制作。	課題3から自分のアピールポイントなどを考えどの様に表現するか発想して自分自身の広告を制作する
8	講義⑥ CMの基礎的知識（知的財産権・著作権等）	実習課題への取り組み。実習Ⅰ：課題「自分広告」の制作。課題3から自分のアピールポイントなどを考えどの様に表現するか発想して自分自身の広告を制作する	
9	講義⑦ CMの基礎的知識（模倣とオリジナル） （フェアユース、クリエイティブコモンズ）	課題4：「あなたならリンゴをどう説明しますか」	
10	実習Ⅰ：試写プレゼン 課題「自分広告」について各学生の制作した映像の試写と意見交換 講義⑧ CMの基礎的知識 問題解決への思考（垂直思考と水平思考）	実習Ⅱ：テーマ「きのうみた夢」について創造的な映像作品の制作	
11	講義⑨-1 CM作品の鑑賞（杉山登志CM作品の鑑賞） CM作品を通じて杉山登志という人間についての考察	課題5：杉山登志についての考察・評価 ※作品、仕事、人間性、死について、どの様に考え評するのか	実習課題への取り組み 実習Ⅱ：テーマ「きのうみた夢」について創造的な映像作品の制作
12	講義⑨-2学生による考察・意見交換（杉山登志について） 学生との意見交換を通じて「杉山登志」という人物について考察	実習課題への取り組み 実習Ⅱ：テーマ「きのうみた夢」について創造的な映像作品の制作	
13	講義⑩-1 CM作品の鑑賞（日清CM作品Noborderの鑑賞） CMの本質、制作者に必要なものとは何かについての考察	課題6 日清CMについて 「広告のメッセージ、広告の本質、制作者に求められるもの」などについての考察	実習課題への取り組み 実習Ⅱ：テーマ「きのうみた夢」について創造的な映像作品の制作
14	講義⑩-2 学生による考察・意見交換（日清CMについて） 学生との意見交換を通じて日清CMの考察 広告の本質と制作者に求められるもの→プロパガンダなどの考察	課題7 課題文作成とセルフチェック（テーマ）「自分は賢いと思いますか」	実習課題への取り組み 実習Ⅱ：テーマ「きのうみた夢」について創造的な映像作品の制作
15	実習Ⅱ：試写プレゼン。テーマ「きのうみた夢」について創造的な映像作品の制作。講義⑩-3広告の本質と制作者に求められるもの→倫理・正義についての考察。今学期のまとめ		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： バックホースト メリッサ 梨奈	
科目名： 2年前期 英語・英会話		2学年	前期
担当者実務経験： 翻訳家・英会話講師		講義種別： 講義	
到達目標	①英語話者と英語による意思疎通を試みることができるようになる（知っている単語を駆使する、ジェスチャーを使うなど）。②日常生活・海外旅行時の簡単な質疑応答ができるようになる。③読む・書くだけでなく、聴く・話すができるようになる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	質問をする		
2	買い物をする		
3	道案内をする		
4	道路標識		
5	入国審査・税関を通る		
6	ゲーム		
7	接頭辞		
8	海外の祝日		
9	アンケートに答える		
10	小切手を書く		
11	食品・身体・職業・ことわざ		
12	アニメ・歌		
13	単語クイズ		
14	スピーチを書く		
15	スピーチをする		
成績評価	出席30%、参加・意欲態度40%、プリント20%、スピーチ発表10%		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年前期 写真史・概論		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 講義	
到達目標	作家、作品、機構に関する知識、技術の習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	国内作家		
3	国内作家		
4	国内作家		
5	国内作家		
6	国内作家		
7	国内作家		
8	国内作家		
9	国外作家		
10	国外作家		
11	国外作家		
12	国外作家		
13	国外作家		
14	国外作家		
15	総評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 財津 香壽子	
科目名： 2年前期 就職対策		2学年	前期
担当者実務経験： ・朝日新聞社 東京本社 宣伝部・（株）プランニング秀巧社 経営企画部長・ILPお茶の水医療福祉専門学校 副校長・講師：中村学園大学流通科学部、久留米歯科衛生専門学校、九州英数学館、共生館カレッジなど・中村学園大学・短期大学部 キャリア・カウンセラー・厚生労働省 就職ガイダンス講師・福岡県 県立学校等初任者研修 講師・厚生労働省/キャリアコンサルタント/キャリアコンサルタント試験委員		講義種別： 講義	
到達目標	①自分らしいキャリアについて主体的・能動的に考察し、卒業後の進路を自ら選択・決定できるようになる。 ②就職活動の流れ・ポイントを理解し、主体的に取り組むことができるようになる。 ③社会人として求められる心がまえ・姿勢や能力が理解でき、それを実践できるようになる。 ♣本講座は、就職だけを到達目標とするのではなく、卒業後の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる「社会に出るための準備教育」である。 ♣講座内容を実践に活かすために、全講座を通して、個別対応・指導を実施する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	第1回 ES／履歴書／自己PR/ガクチ力作成 個別対応	第1回 ES／履歴書／自己PR／ガクチ力作成	
2	第2回 求人票の見方		
3	第3回 労働・雇用に関する基礎知識1 労働法とは？		
4	第4回 労働・雇用に関する基礎知識2 社会保険とは？		
5	第5回 給与明細の見方 マネープラン作成	第5回 マネープラン作成	
6	第6回 企業研究の方法 Job tag	第6回 企業研究 ワークシート作成	
7	第7回 グループディスカッション演習	第7回 グループディスカッション演習	
8	第8回 面接の質問と答え方		
9	第9回 ビジネス電話の基本 電話での求人の問い合わせ演習	第9回 電話での求人問い合わせ演習	
10	第10回 ES／履歴書／自己PR/ガクチ力作成、個別テーマ：挫折経験 面接指導（個別）		
11	第11回 ES／履歴書／自己PR/ガクチ力作成、個別テーマ：みんなで協力して 成し遂げたこと 面接指導（個別）	第11回 ES 個別テーマ「みんなで協力して成し遂げた事」作成	
12	第12回 グループ面接演習	第12回 グループ面接演習	
13	第13回 ビジネスに必要な8つの意識と義務	第13回 ビジネスに必要な8つの意識と義務 ケーススタディ	
14	第14回 組織人としての心構え1 共に働く力：コミュニケーションゲームを通して学ぶ		
15	第15回 組織人としての心構え2 まとめ／3年後のキャリアプラン作成	第15回 3年後のキャリアプラン作成	
成績評価	・出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 ・期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 ・各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 ・A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格”		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 2年前期 動画撮影・編集		2学年	前期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイン・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 実技	
到達目標	より実践的な動画撮影・編集のスキルアップ向上		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	アフターエフェクト		
3	SNSショート動画制作	縦動画、時間1分以内でショート動画を作成	
4	SNSショート動画制作	縦動画、時間1分以内でショート動画を作成	
5	SNSショート動画制作	縦動画、時間1分以内でショート動画を作成	
6	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
7	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
8	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
9	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
10	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
11	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
12	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
13	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
14	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
15	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年後期 フォト実習Ⅱ		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	技術を理解し身に付け、応用できる力、表現を数値で示す事が目標。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	機材の基本撮影に使用する機材の基本的使い方やカメラの設定、カメラ、ストロボ、照明機材の使い方		
2	大型ライティング大きな空間を使いストロボ撮影を行う(背負いライティング)		
3	ロケーションハンティング(室内)建物内での撮影ポイントを探す技術		
4	商品撮影1素材(ガラス製ボトル) デティール		
5	商品撮影2素材(ポリ製ボトル) 透過光 反射光		
6	ソフト技術1作業の高速化、高精度化 (Photoshopやbridge) バッチ処理、オリジナルアクション作成		
7	ソフト技術2オリジナルのLUTやプリセットを作り、独自コレクションを作成		
8	ストロボライティング(ジェネレーター)大型ストロボを使い(ストロボ光のみ)(ストロボ光+自然光)などミックス光を学ぶ		
9	ストロボライティング(クリップオン)クリップオンストロボを使い(ストロボ光のみ)(ストロボ光+自然光)などミックス光を学ぶ		
10	日中シンクロ(室内)自然光と人工光のミックスを学ぶ		
11	日中シンクロ(野外)自然光と人工光のミックスを学ぶ		
12	カメラでの動画撮影基本的な動画撮影時のカメラ設定と機材の使い方		
13	ロケーションハンティング(野外)野外での撮影ポイントを探す技術、光の位置や街の関係性から探る		
14	ロケーション撮影(商品)野外にて商品撮影を行う、ポイントは場所選び、光の使い方 (自然光+レフ) (日中シンクロ)		
15	ロケーション撮影(人物)野外にて人物撮影を行う、ポイントは場所選び、光の使い方 (自然光+レフ) (日中シンクロ)		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 2年後期 卒業制作ゼミ 平田		2学年	後期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイン・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 卒業制作	
到達目標	卒業制作の合格		
回	授業内容	課題内容	備考
1	卒業制作		
2	卒業制作		
3	卒業制作		
4	卒業制作		
5	卒業制作		
6	卒業制作		
7	卒業制作		
8	卒業制作		
9	卒業制作		
10	卒業制作		
11	卒業制作		
12	卒業制作		
13	卒業制作		
14	卒業制作		
15	卒業制作		
成績評価	卒業制作の最終評価。70点以上で合格。		